学校番号	３００２

令和８年度　農業科（資源動物科）

教科	農業	科目	課題研究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

課題研究は、皆さんが学んできた飼育・栽培・加工技術、専門座学や生物、化学などで身に付けた知識を基に、農業や農業関連産業に関する課題の解決策を探求し、科学的な根拠に基づいた解決方法を考案します。
酪農、養豚、ふれあい動物、総合環境の４つの専攻に分かれ、次の項目について学習します。
①　各班に分かれ、研究に関わるテーマや目標を決めます。
②　目標を達成するための課題や手段を書き出します。
③　１年間の計画を立て、「計画書」を作成します。研究活動における役割分担を決めます。
動物の関わる技術や知識をより深く伸ばすことができますので積極的に取り組んでください。なお、年間計画をたてる際には必ず、検証し、問題点や課題を見つけ、それを改善・改良し最終確認を行なう時間を設けて下さい。また、農業クラブ級位検定「中級位」の取得をめざします。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
各専攻の分野について一様に理解するとともに、専攻の特色に関連付けられた技術を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
各専攻に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探求し、論理的な根拠に基づき、豊かな想像力で解決する力を身に付ける。
【学びに向かう力、人間性等】
課題を解決する力の向上をめざして自ら学び、地域農業の発展および活性化に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	課題解決のための学習活動を通して、各科目で学習した知識と技術を再確認し、自らの課題解決に活用できるようにし、全体を一様に理解し、身につける。	現状の把握や分析などを通して、農業に関する課題を自ら発見し、学習目的や課題を意識しながら計画的に課題解決を図り、記録、評価、検証、まとめ、発表を通し、科学的な根拠などに基づいて創造的に解決する力を身につける。	課題解決に取り組む学習活動を通して、自らの課題解決能力の向上を図り、主体的かつ協働的に農業の振興や社会貢献に取り組む態度を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
年間	単元の分け目なし	1. オリエンテーション テーマ説明と班分け 2. 目標の設定 テーマに応じて、 目標の設定、協議 3. 課題抽出のための調査 テーマについての 情報収集と課題の抽出、協議 4. 計画 年間計画作成 中期計画作成 5. 研究作業 動物飼育・栽培管理・畜産物 加工・動物の活用等の作業 6. 検証(改善および改良) 目標達成度の確認 改善必要項目の抽出、協議 7. 改善計画 短期計画作成 8. 改善研究作業 改善作業 9. 検証 目標達成度の確認 10. 課題研究発表 資料作成と発表	a: 各専攻の分野について一様に理解するとともに、専攻の特色に関連付けられた技術を身に付ける。 b: 各専攻に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探求し、論理的な根拠に基づき、豊かな想像力で解決する力を身に付ける。 c: 課題を解決する力の向上をめざして自ら学び、地域農業の発展および活性化に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につける。	レポート 実物鑑定 中間報告 発表 振り返りシート	レポート 実物鑑定 中間報告 発表 振り返りシート	取組み態度

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度